

～もの忘れ外来について～

最近こんな事はありませんか？

- ものわすれが多い
- 物や人の名前がすぐ出て来ない
- 慣れている道で迷うようになった
- 水道やガス栓を締め忘れてる
- 人と会う約束や日時を忘れる



などなど…。



『もの忘れ』といっても、様々な種類があります。

- 年齢に伴う一般的なもの忘れタイプ
- 認知症タイプ（軽度認知機能障害 ・ アルツハイマー型等）
- 治療により回復、又は進行を緩やかにできるタイプ

などなど…。

| 加齢による物忘れ | 認知症 |
|--|---|
|  <p>お昼ご飯のおかずが何だったか、思い出せない</p> |  <p>(さっき食べたばかりなのに) お昼ご飯まだかしら</p> |
| 出来事そのものを忘れてしまうのが認知症です | |

診察って、どういった事をするの？

- まず症状について詳しくお伺いします。
↓ ↓ ↓ ↓ ↓
- 必要に応じて血液、頭部CTなどの検査を行います。
↓ ↓ ↓ ↓ ↓
- 診断のあと症状への対処法やお薬を処方致します。



早期治療の重要性

例えば、アルツハイマー型では、画像診断による脳内部の変化（萎縮）により正しい診断が可能です。
現在の医療では完治回復は難しいものの、正しく診断すれば正しい治療により進行を遅らせる事が大切とされています。



『もの忘れ外来』診察日・時間は、土曜日、9時～12時です。